

令和元年 理事会議事録（第3回）

2019年10月10日(木)19:00～21:15

新上三川病院 会議室

理事出席:仲田、横山、小島、岩瀬、渡邊、有馬、松川、坂田、和久井、高村

監事出席:松崎、黒渕

副部長出席:岡田、久米、友利、亀山

欠席:遠藤、須藤、谷口 順不同、敬称略

議長:坂田 書記:友利

I. 報告事項

【会長】

① 介護ロボットのニーズ・シーズ連携協調協議会について

理事から有馬氏、渡邊氏、他3名のOTが委員として参加。2020年2月26日の報告書提出まで活動

② 2020年度47都道府県委員会の開催予定(全3回)

第1回:2020年4月11日(土)～12日(日) 東京

第2回:2020年9月12日(土)～13日(日) 東京(予定)

第3回:2021年2月6日(土)～7日(日) 東京

【事務局】

③ 後援依頼について

9月27日付けで承認「第23回 日本在宅ホスピス協会全国大会 in 宇都宮」

④ 「協会員＝士会員」について

三役会議にて協議し、回答案について9月27日付けで理事配信済み
異論が無ければ協会へ近日中に返送する

⑤ 日本作業療法士協会入会に伴う付帯情報の登録について

2017年4月1日～2019年8月31日の士会入会者の内、121名が付帯情報未登録もしくは不備あり
栃の実(10月発行)にて全会員へ周知を図ると共に、121名の会員に対しては個別もしくは職場単位での対応を依頼して
いく→広報部へ依頼し、栃の実発送時に各施設の該当者リストを同封する

⑥ 登記について

6月21日付けで登記手続き完了。8月23日、27日で事務局移転手続き完了。

【財務部】

⑦ 年会費納入状況について

【年会費納入者人数】・・・(4/1～9/25 現在)

年会費納入年度	29年度	30年度	令和元年度
会員数	1名	14名	486名
(内:自宅会員数)	(0名)	(0名)	(4名)
所属数	1施設	4施設	69施設

【年会費領収証の発行】・・・8/20(382名分)、9/25(104名分)

⑧ 上半期決算報告について

- ・9/18 会計担当者へ決算報告の依頼・・・方法は会計書式のメール報告
- ・領収証の取り扱いについては、検討中
- ・決算報告期日・・・補正予算の必要部署は9/26まで、補正予算のない部署は、10/3までとして連絡

⑨ 下半期活動費の分配について

- ・銀行通帳保有の部署・・・10月中に口座へ入金
- ・通帳を保有していない部署・・・理事会の際に担当部署へ受け渡す予定。

⑩ 研修会開催における領収証発行(講師謝金領収証、参加者用領収証)に関して

- ・統一書式の作成に向け各会計担当者と必要事項を確認中

【地域リハ推進部】

⑪ 会議について

地域包括ケア・介護予防推進部門(第二回)にて部門会議を実施

⑫ 研修について

- 1) 第一回県北ブロック研修(8/9):OT27名、他職種1名
- 2) 第一回県南ブロック研修(9/24):OT26名、他職種1名

⑬ 日本作業療法士協会主催の地域ケア会議及び介護予防・総合事業人材育成研修会について

- ・8/3-8/4の日程で地域ケア会議及び介護予防・総合事業人材育成研修会に副部長久米氏、県南ブロック長寺田氏が参加し、県士会員に向けて12/15(日)に伝達研修を実施予定。
- ・日本作業療法士協会の地域包括ケアシステム推進委員会は今年度にて終了する。来年度より全国をブロック分け(群馬、栃木、茨城、埼玉、東京、千葉、神奈川)し、都道府県担当者同士で進捗状況の確認や相談、フォローアップを行う。9月末に今年度の事業計画をブロック長に提出済。

【教育部】

⑭ 現職者共通研修

- 1) 第2回現職者共通研修会(3テーマ+事例検討報告会)【国際医療福祉大学 R1/9/29(日)開催】

講義内容

作業療法における協業・後輩育成(高村 OT)	参加人数:78名(他県士会1名)
職業倫理(白砂 OT)	参加人数:77名(他県士会1名)
日本と世界の作業療法の動向(小賀野 OT)	参加人数:19名
事例検討(聴講参加・発表)	参加人数:3名

- 2) 第2回事例検討報告会(現職者共通研修内で開催)

発表1事例(身体1):他県士会員1名、部員より2事例報告し開催

- 3) 第3回現職者共通研修会(2テーマ+事例検討報告会)【鹿沼市民情報センター R1/12/22(日)開催予定】

- 4) 第3回事例検討報告会(現職者共通研修内で開催)

募集事例:12事例

⑮ 現職者選択研修

- 1) 第1回現職者選択研修(老年期分野)

- ・日程:令和元年9月15日(日)
- ・会場:鹿沼市民情報センター
- ・講師: 関 優樹 氏(国際医療福祉大学)
染谷 祐司 氏(倉持整形外科・内科)
久米 真菜美 氏(尾形医院)
有馬 正人 氏(曙訪問看護ステーション)

・参加人数:26名

- 2) 第2回現職者選択研修(MTDLP基礎研修)

- ・日程:令和2年1月12日(日)予定
- ・会場:福祉プラザ

・講師:高田 智美 氏(リハビリパーク ぶどうの舎)

⑩ MTDLP 部門

1)MTDLP 士会連携連絡会議:8月25日(日)

・参加者:高田 智美 氏(介護老人保健施設 リハビリパークぶどうの舎)
五月女 彩貴 氏(那須赤十字病院) ※オブザーバー

2)MTDLP 事例書き方研修会・不合格事例の分析検討会

・講師:五月女 彩貴 氏(那須赤十字病院)
→日程、会場調整中。決定次第ホームページへ掲載予定。

⑪ 生涯教育管理

1)生涯教育制度推進班より

受講システムについての意見聴取の連絡あり。当士会では、今年度まだ導入に至っていないためその旨を連絡予定。

【栃木県作業療法学会準備委員会】

⑫ 実行委員会進捗状況について

・第5回、第6回会議を開催
・現時点での、事前参加申し込みは61名。10月18日まで事前申し込みを延長。

【災害リハビリテーション対策委員会】

⑬ 2019年度災害発生を想定したシミュレーション訓練の実施について(2019年9月25日実施)

今年度も県士会メーリングリストを連絡ツールとして実施。
→9/30の時点でメーリングリストの登録者が230名
返信数114名、未返信数116名、返信率50% 協会へ第一報送信済み。

⑭ 連絡網について

2019年度の連絡網を配布予定

⑮ 栃木県作業療法学会における委員会活動について

今年度もブースを設置し、委員会活動の報告等を行う予定

【住宅改修・福祉用具委員会】

⑯ 住宅改修・福祉用具委員会主催研修会の実施報告について

日時:2019年9月8日(日) 9:00~12:00
講師:パナソニックエイジフリー船谷俊彰 OT、その他職員3名
内容:住宅改修と改修後のフォローアップについて
成功事例・失敗事例、疾患別の事例、OTとの理想的な連携について、福祉機器の紹介・展示など
会場:とちぎ福祉プラザ 第2研修室(定員84名) 会場使用料¥3,080
参加人数:15名(全員 OT)

⑰ アンケートのメール配信について

過去の研修会参加者を対象。今後の委員会活動の参考とする。

⑱ とちぎ福祉用具発明・工夫・適応コンテストについて

・栃木県作業療法学会時に表彰式および作品展示を行う。
・メーリングリストでの募集案内を実施(10月26日締め切り)。
・士会HPにポスター、応募要項、応募用紙、昨年度の作品集を掲載。

【自動車運転支援検討委員会】

⑳ リハビリテーションフォーラムに向けての協力について

来年度のフォーラムテーマが「自動車運転」に関する内容。委員会にシンポジウムのコーディネーターの依頼あり。今後委員会の中で相談していく。

II. 審議事項

【会長】

① 県士会未入会者のリストの管理に向けて

事務局でリスト管理。事務局で入会状況確認後、結果を各理事に配信していく ⇒ 承認

【財務部】

② 予算委員会の開催について

今年度も予算委員会を開催する ⇒ 承認

*日程案:令和2年1月23日。基本的には理事は全員出席。

【教育部】

③ 臨床実習指導者研修について

OT協会では臨床実習指導者研修が生涯教育制度へ統合予定。今年度、当士会は特設委員会を設け研修開催に向けて活動しているが、次年度も引き続き、特設委員会を設けて研修会を開催していく ⇒ 承認

【福利厚生部】

④ 令和元年度 栃木県作業療法士会総会、新入会員歓迎会の日程について

場所は今年度同様ろまんちっく村。2020年4月26日を第一希望日とし会場申し込みを行う。⇒ 承認

【広報部】

⑤ ホームページ掲載依頼について

研修会関係の掲載依頼は kouhou@tochi-ot.com へ連絡で統一 ⇒ 承認

III. その他

① 12月理事会時に、次年度の各部・各委員会の事業計画案および予算案の提出

② 第3回47委員会 2020年2月1日(土)～2日(日)。オブザーバー参加予定者(有馬理事) 他1名程度。

次回理事会: 2019年12月19日(木)

会場:新上三川病院